

テーマ

子どもたちが夢や目標を育むことを支援する道徳教育 ～道徳教育におけるキャリア教育とは～

自分の希望の職業や、将来の目標が分からない若者が増えています。様々な道徳規範を身に付けたとしても、人生を切り拓く意欲や努力がなければ、果たして充実した人生が実現され得るでしょうか。私たちには、いま一度若者の生育暦や子どもたちの実態を捉えて、子どもたちが主体的に将来の夢や目標に向かって努力できるよう導くことが求められております。今日の教育課題を見極めて、そして具体的に道徳教育、道徳授業を見直し、実践すべきことを明らかにしていきたいと考えております。

さらに社会的な課題として取り上げられているキャリア支援教育を参考にしながら、研究発表、討議を通して、皆様とともに道徳教育のあり方への考えを深めていきたいと思っております。

日 時 8 月 22 日 (火) 10:00～17:00 (懇親会17:30～19:00)

会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター(渋谷区代々木神園町3番1)

参加費 2,000円(懇親会3,000円)※事前に振込用紙を送ります。

申込み 下記申込み票を、当財団まで郵送・ファックス・Eメールにてお申し込み下さい。
(先着230名)入場整理券を送ります。
(問合せTEL.03-3261-8711 FAX.03-3261-8747)

内 容 研究発表・質疑 10:10～12:10、13:10～14:30 全体討議 14:45～17:00

提案者

1 千葉県八千代市立村上北小学校

「未来を拓く日本人の育成」を教育目標に、体験活動を活かした道徳教育を展開しておられます。

2 白木 みどり (石川県白山市立北星中学校教諭)

文部科学省の職場体験等の実施に関する指導資料作成協力者(平成17年)として研究に取り組んでおられます。

3 三浦 摩利 (東京都多摩市立東愛宕中学校教諭)

平成17年度「東京の教育21」研究開発委員会 道徳部会において、勤労観育成の研究にあられました。

4 谷田 増幸 (文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 道徳担当) 予定

本年度より、文部科学省教科調査官(道徳担当)として、道徳教育の指導にあたっておられます。

5 溝上 慎一 (京都大学高等教育教授システム開発センター・助教授)

大学生2000名インタビューにより、明らかになった若者の実態から、必要とされる教育をご提言されます。

コーディネーター 服部 敬一 (大阪教育大学附属天王寺小学校副校長)

指定討論者 安彦 忠彦 (早稲田大学教授)

” 新宮 弘識 (淑徳大学名誉教授)

財団法人上廣倫理財団『道徳教育シンポジウム』参加申込み票

送付先FAX03-3261-8747

平成18年 月 日

フリガナ		フリガナ	
ご芳名		学校名 (勤務先)	
連絡先	〒 (学校 ・ 自宅) ○で囲む		懇親会 (○で囲む)
tel.()	fax.()	E-Mail	出席 ・ 欠席